



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|-----------------------|--------|-----------------|
| 建物名称 | 医療創生大学 国際看護学部増築 | 階数 | 地上4F |
| 建設地 | 千葉県柏市小青田1丁目3-4、-11、 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 第一種住居地域、防火指定なし | 平均居住人員 | 435 人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 8,760 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 学校 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2021年3月 予定 | 評価の実施日 | 2019年10月11日 |
| 敷地面積 | 13,231 m ² | 作成者 | (株)川口建築設計事務所 |
| 建築面積 | 2,925 m ² | 確認日 | 2019年10月11日 |
| 延床面積 | 9,255 m ² | 確認者 | (株)川口建築設計事務所 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 91%
③上記+②以外の 91%
④上記+ 92%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.5

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|------------------|--|--|
| 総合 | 建物は緑の中に存在するよう敷地外周を緑化し施設を敷地境界から離して計画している。柏たなか駅前の新しい街並みにふさわしく、街区内の病院、老健と外観デザインを統一して調和を図っている。境界領域は緑を連続させ、建物は境界から離れてゆったりとした、心安らぐ空間としている。 | |
| Q1 室内環境 | 居室の開口部・界床の遮音性に配慮し、F☆☆☆☆の建材を採用するなど、室内環境の向上に努めている。 | Q2 サービス性能 |
| LR1 エネルギー | 既存部分を含めて建物全体のBEI=0.67とし、高い省エネルギー性能を確保している。 | LR2 資源・マテリアル |
| | ノンフロン断熱材を採用し、その他の項目についても資源・マテリアル項目に配慮した設計としている。 | LR3 敷地外環境 |
| | | ライフサイクルCO ₂ 排出率91%とし、光害対策にも配慮するなど、敷地外環境の向上に努めている。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

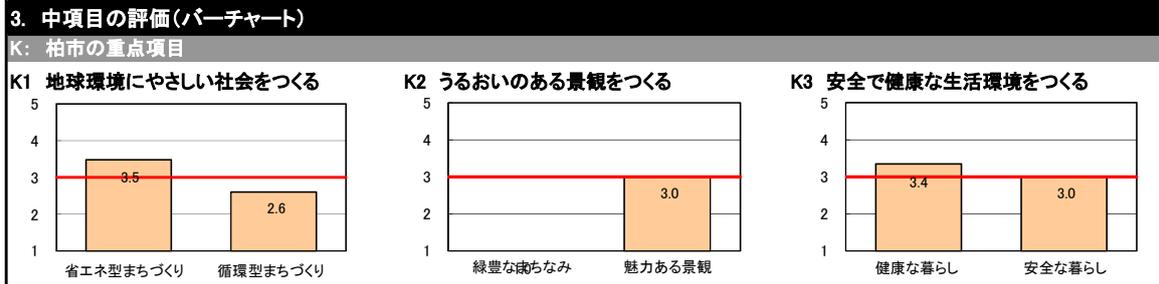


評価結果

■使用評価マニュアルASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

| 1 建物概要 | | | | |
|--------|-------------------|-------------------|----|-------|
| 建物名称 | 医療創生大学 国際看護学部増築工事 | 建築物の環境効率 (BEEランク) | B- | ★★★★☆ |

| 2 重点項目への取組み度 | | | | |
|---|-------------------|-----------------|-------------------|--|
| 重点項目 | 取組み度 ※ (得点/満点) | | 評価結果 | |
| K1 地球環境にやさしい社会をつくる | | 3.0 / 5.0 | ふつう | |
| K2 うるおいのある景観をつくる | | 2.0 / 5.0 | がんばろう | |
| K3 安全で健康な生活環境をつくる | | 3.1 / 5.0 | ふつう | |
| ※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例) | すばらしい 4点以上 | ふつう 3点以上 | がんばろう 3点未満 | |



| 4. 設計上の配慮事項 | |
|---|---|
| <p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる BRI=0.67</p> | <p>スコアシート</p> <ol style="list-style-type: none"> 省エネ型まちづくり <ul style="list-style-type: none"> 1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 5.0 1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 3.0 1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 2.6 1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 3.0 循環型まちづくり <ul style="list-style-type: none"> 2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.0 2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 3.0 2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 2.4 2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 2.0 |
| <p>K2 うるおいのある景観をつくる 緑視率29%</p> | <p>スコアシート</p> <ol style="list-style-type: none"> 緑豊かなまちなみ <ul style="list-style-type: none"> 1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア 1.0 魅力ある景観 <ul style="list-style-type: none"> 2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア 2.0 2.2 水空間の創出 設置の有無 - 2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 ○ |
| <p>K3 安全で健康な生活環境をつくる F☆☆☆☆の建材を採用</p> | <p>スコアシート</p> <ol style="list-style-type: none"> 健康な暮らし <ul style="list-style-type: none"> 1.1 空気質環境(Q1-4) スコア 3.7 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 3.0 安全な暮らし <ul style="list-style-type: none"> 2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.0 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 - |